



人との関わりから学ぶ

校長 倉岡 ナオミ

いつの間にかセミの声が虫の音に変わり、風には微かに金木犀の香がします。秋の深まりを感じる頃となりました。28年度も前期のまとめを迎え、後期へとつなぐ10月です。

さて、9月には全校ポイントラリーを行いました。少し天候が不安定な中でしたが、子供たちはグループで協力してポイントをまわったり、給食を一緒に食べたりして、楽しい時を過ごすことができました。今年は3年・5年のペアが運営に関わり、ポイントで行うゲームの計画や準備を進めてくれました。より子供主体の活動へと工夫・改善した結果です。確かに大変な面はあったと思いますが、自分たちが考えたことが実際に活動に生かされ、全校の役に立ったという経験は貴重なものであり、3年生は来年のリーダーとしての活動へ、5年生は来年、最上級生としての動きへ必ずや生かされるだろうと思います。このニコニコ学年活動の目指すものは、他学年との関わりを通して、他者への思いやりや相手意識をもった言動ができる心を育てることです。低学年の気持ちを考えて動いたり、高学年の思いを感じて協力したりする素敵な姿がたくさん見られたことは、この活動の意義を再確認することになりました。

本校では、その他にもケアプラザや旭ホーム、幼稚園・保育園等との交流を行い、他者との関わりを通して学ぶ機会を作っています。これは、総合学習での一つの柱と考えています。また、今年度は今までの七輪体験に加えて、地域の方々の素晴らしい教育力を子供たちのためにお借りする機会を設けさせていただきました。授業の中で地域の方々と接することで、また多くのことを学び、考え、成長してくれると思います。

平成32年から全面実施となる新しい学習指導要領では社会に開かれた教育課程という理念が重要視されています。その中で地域の人的・物的資源を活用することや学校教育の目指すところを社会と共有・連携しながら実現することが述べられています。学校としては今、どんな思いで子供たちをどう育てようとしているのかを保護者、地域の皆様に発信するとともに、地域、保護者の御理解、御協力も得ながら、より良い方向を目指していきたいと考えています。

いよいよ、28年度も後半に入ります。今月は6年の市体育大会、学校を開く週間、5年のふれあいコンサート、個別級の宿泊体験学習や6年生の日光修学旅行と大きな行事も続きますそれぞれの活動にめあてをもって臨み、充実したものにしていってほしいと思います。

読書・スポーツ・食欲・芸術・・・実り多き秋になるよう、職員も子供たちのために力を合わせてまいります。御理解・御支援をよろしくお願い致します。



笹野台小学校合い言葉 **元気いっぱい** **やさしさいっぱい** **笑顔いっぱい** **心かがやく笹小キッズ**

笹野台小Web <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/sasanodai/>

検索

横浜市立笹野台小学校